

柳城

R y u j i o

柳城学院報

第66号

発行所：学校法人 柳城学院

〒466-0034 名古屋市昭和区明月町2-54
TEL.052-841-2635 FAX.052-841-2697

発行者：菊地 伸二

2021年8月1日



テーマ 伝える・伝わる 柳城の魅力

CONTENTS

■ 理事長・学長からのメッセージ..... 2	チャプレンからのメッセージ..... 6	豊田幼稚園..... 13
■ 法人本部より..... 3	教学事務室..... 7	三好丘聖マーガレット幼稚園..... 14
■ 大学より	総務事務室..... 8	■ 2020年度 会計報告 15
名古屋柳城女子大学..... 4	2020年度 就職状況..... 9	■ 新任教職員紹介..... 16
名古屋柳城短期大学	同窓会（のぞみの会）より	■ 学院人事&役員名簿..... 18
図書館	後援会より	■ マーガレット・ヤング基金..... 19
多文化共生センター..... 5	入試広報部..... 10	■ お知らせ
幼児教育研究所	■ 附属幼稚園より	■ トピック..... 20
キリスト教センター	柳城幼稚園..... 12	■ 編集後記

人びとと共に歩む学院を目指して

—2021年度事業計画から

理事長・学長 菊地 伸二



はじめに

名古屋柳城女子大学の建学の精神は、「人びとと共に生き、人びとに仕える」というものであります。大学はある特定の地域のうちにあり、その中で成長していくものであります。柳城学院も、このコロナ禍の中でさまざまな制限はありますが、人びとと共に歩むことのできる学院を目指しながら、今年度の事業計画も進めていきたいと思っております。

2021年度事業計画

1 名古屋柳城女子大学こども学部のスタート

昨年四月にスタートした名古屋柳城女子大学は、まだ二年生と一年生しかいませんが、「人びとと共に生き、人びとに仕える」という建学の精神のもと、地域の人びとと共に生き、地域社会のニーズに応えられる保育者の養成を目指します。

2 理事会体制等の見直し

理事会の在り方を見直し、学院全体の改革・改善に取り組む体制を構築します。役員の実任の明確化、監事の牽

制機能の強化、評議員会における監査機能の強化、監事による教学面の監査や内部監査室との連携の強化を図りながら、内部監査による業務改革・改善を進めます。理事は学生募集、財務、教学、大学間連携、聖公会連携、附属幼稚園の各分野を担当し、関係部署と連携して業務の遂行に努めます。

3 人事管理システムの構築

顧問コンサルタントと連携して人事管理システムの構築を推進します。人事関連の規程の見直し、人事考課制度導入のためのシステム構築、働き方改革に必要な環境整備、定期的な人事異動の推進に努めます。

4 四大および短大の入学者の確保

両大学の定員確保のために、教職員が一丸となって募集広報に取り組みます。「入試広報課」を「入試広報部」とし、学生募集活動を最重点課題と位置づけ、「2021年度入試・広報戦略」を策定し入学生確保に努めます。

5 教育 IR と学生支援の強化

IR室を中心に教学関係の課題の整理や分析に有効なデータを洗い出し、関係委員会・部署と連携して「教育の質保証」の可視化に努めます。学生生活や就職のサポートについては、当該委員会・部署が連携しながら構築します。

6 新しい時代を構築する中期計画の策定

大学・短大・附属幼稚園を有する柳城学院の中期計画を策定し、地域での役割を磐石なものにします。新たに「総合企画部」を設置し、学院運営の強化と推進に努め、中期計画の確実な遂行を支援します。また、後援会、同窓会、

幼稚園・保育園・施設、教会等の関係する団体や企業など内外に広く呼びかける募金活動（受配者寄付金制度）を推進するとともに、優れた保育者養成のための給付型奨学金「マーガレット・ヤング基金」の充実を図ります。

7 財務状況の改革・改善

法人を中心に「柳城学院経費削減計画」を滞りなく推進します。経常経費の支出の抑制、補助金獲得強化の分析、事業計画に基づく予算管理の構築を図り、予実管理を徹底します。各課の業務の見直しを行い、現有職員で運用できる組織体制の改革に努めます。監事と内部監査室並びに IR 室との連携強化により「柳城学院経費削減計画」の遂行を支援します。

8 教職員の専門性に向けて

教員間の授業公開の機会や科研費等に関する学びの機会を設け、FD 研修の活性化を図るとともに、職員の専門性を高めるための SD 研修も行います。

9 地域貢献への取組

名古屋市昭和区・昭和区社会福祉協議会、東郷町との相互連携による協定締結を踏まえ、子育て支援、教育・保育等の分野において人的、知的資源の交流を深めます。名古屋学院大学との包括的・継続的な連携協定を踏まえ、国際交流や学生交流の推進、大学入学共通テストの共同開催などに努めます。締結校である名古屋大谷高等学校、豊田大谷高等学校、聖カピタニオ女子高等学校との関係を深めるとともに、新たな高校との連携を構築します。

■ 法人本部より

柳城ならではの地域貢献と情報発信の重要性

柳城学院は、キリスト教に基づく教育の場として名古屋市およびその周辺地域からの信頼を受け、多くの卒業生を輩出し、その伝統によって維持されてきました。それは現在でも学院にとって、重要な力となっています。しかし、これからの発展のためには、その上に新たな柳城学院を創り出していくことが必要であると考えます。

2020年度、柳城女子大学・柳城短期大学では大きく3つの分野で連携を結ぶことになりました。1つ目の地域連携では2020年9月1日に東郷町役場において東郷町との相互連携を結ぶことになりました。当日は東郷町在住の本学学生も2名出席して、和やかな雰囲気の中での調印式となりました。相互連携の内容は子育て支援、教育・保育等の分野において人的、知的資源の交流を図ることにより、地域社会の発展と人材育成に寄与することを目的としたものです。



また2021年3月23日には本学において、名古屋市昭和区、名古屋市昭和区社会福祉協議会との相互連携を結ぶことになりました。長い歴史を持つ本学は地元の名古屋市昭和区をはじめ、地域との関わりを大切にしてい

ました。今回、それらをより具体的な形として結びつきを強くするために連携を結ぶことになりました。以前より本学ゼミナール活動である子育てサロンの運営や認知症カフェの運営で昭和区社会福祉協議会との連携はありましたが、この協定を機に地域福祉の活性化に寄与する活動をさらに充実させていきます。



2つ目の連携は大学間連携です。本学と同じくキリスト教主義の大学で長い歴史を持つ名古屋学院大学と2020年10月28日に連携を結びました。規模の違いはありますが、互いの大学の良いところを生かしながら、協力して人材育成に取り組みたいという思いから連携に結びつきました。具体的には単位互換に関することや国際交流に関することで協力をし合える関係を今後築いていきたいと考えています。



3つ目の連携は高大連携です。名古屋大谷高校、豊田大谷高校に続き、2021年3月3日に本学にて聖カピタニオ女子高校と高大連携を結ぶことになりました。これらの連携を通じて地

域社会に貢献し、有為な人材を地域に輩出していけるような育成を目指していきたいと思っています。早速、3月には柳城において聖カピタニオ女子高校の生徒さんが本学の保育授業体験と附属の三つの幼稚園で実習体験があわせてできる特別講座に参加していただきました。



また2021年3月11日の中京テレビタワンの情報番組キャッチでは、本学が取り上げられました。東日本大震災を通じてはじまった宮城県のふじ幼稚園と柳城との交流について描かれています。東日本大震災から10年が経ち、様々な特集番組が組まれた中、本学とふじ幼稚園との交流に中京テレビが注目し、放映に至りました。本学の卒業生や教員が当時を振り返りながら幼稚園との交流で育まれた人と人とのつながりについて触れられていました。



今後は多くの方に柳城の素晴らしさを伝えていくために、より発信力を鍛えていくつもりです。皆さまにも今まで以上のご愛顧をお願いいたします。

(法人事務局長 中村 博文)

■ 大学より

名古屋柳城女子大学

II 開学2年目を迎えて

今年度は、名古屋柳城女子大学開学2年目となります。新入生と進級生とで2学年の学生が在籍することになりました。それに伴って、教員も7名が加わりほぼ全員に近い構成となりました。2年目の課題は様々ありますが、次の3つの課題を中心に組み組みたいと考えております。

1 新1年生を新たな気持ちで教育すること

こども学部こども学科では、「一人一人に寄り添い、保育を創造する保育者へと成長し続ける実践家」を養成することを目指しています。昨年は、そのための特色ある科目「子どもフィールドワークⅠ」が実践されました。教育実践から出てきた課題は、日本保育学会にて報告をしました。得られた成果をもとに、新入生の教育に当りたいと考えております。

2 四年制大学における2年次の教育課題

短大が入学年度と卒業年度の2年間であるのに対して、四年制大学ではその間に2年次、3年次があります。この2年間をどのように過ごすかは、四年制大学の意義にかかわってくるものと思います。教育課程においては、たんに間延びさせないよう独自の教育プログラムが組まれています。1年次から4年次まで学年に応じた教育目標をもって保育の現場に出ることで、高度な専門性を追求する保育者養成課程となっています。学生が主体的に学習することはもちろん大切ですが、一方で、課外の活動においても主体性を発揮し学生生活を有意義なものにしてほしいと願っております。しかし、現実には、入学時の緊張から解き放たれ、2年間は漫然とあつという間に過ぎていくことになりかねません。そうならないよう、私たち教員が知恵を出し合い学生をサポートしたいと考えており

ます。

3 編入学の体制を整えること

今年度のもう1つの課題は、3年次編入の制度を整え、学生募集をすることです。本学の教育の特色「子どもを学び、子どもに学び、ともに学ぶ」を、編入者のカリキュラムに組み込み、幼稚園教諭免許や保育士資格を既に取得して入ってくる学生にとって魅力的なものとするのが課題となります。

(学部長 鬢櫛 久美子)

名古屋柳城短期大学

II 名古屋柳城短期大学の魅力

本年度は、保育を目指し入学を希望する人に名古屋柳城短期大学の魅力を明確に示していきたいと考えています。

では、名古屋柳城短期大学の魅力とは何でしょうか。それは凝縮された2年間の学びで、現場で活躍できる実践力が身につくということです。その実践力とは保育実践、音楽実践、保健活動などにおける一定レベルの保育力、すなわち行動力です。

もちろん、実践力の源泉は123年の伝統と幼児教育・保育で活躍している先輩の存在です。さらに、「愛をもって仕えよ」の建学の精神にある愛を根底に、個人の尊厳を第一に考え、一人ひとりの子どもに真摯に向き合い、子どもと保育者が互いに、成長していく姿があることは言うまでもありません。

それだけではなく、実践力を育てるため、園での日々の幼児教育・保育活動に目を向けると同時に、子どもを取り巻く社会にも目を向け、地域や社会への貢献及び関連機関との連携も進めていきます。

日々の幼児教育・保育活動では、確かな実践力をつけるため、1年生前期から保育現場で使える手遊び・読み聞かせ・ペープサートなどの保育技術を、保育基礎演習を中心に学びます。音楽

実践に関しては学生のレベルに合った個別指導のプログラムがピアノ演奏に用意されているほか、リトミック、弾き歌いの技術も身につけます。

さらに実践力を育てるために重要なことは、学内での学びを実習で統合することです。したがって、実習指導に力を入れています。指導は集団・個別の両面から丁寧に行い、個別指導においてはアドバイザーも加わり、一人ひとりに時間をかけています。

社会貢献や関連機関との連携については、まず、東日本大震災にみまわれた福島への支援は継続していきます。さらに、コロナ禍で中止している外部向けのキッズルームの活用のほか、昭和区および昭和区社会福祉協議会と共催の保育講座、幼児教育研究所や教職実践演習での子育て支援活動も状況に合わせた実施をしています。また、本年度から読書活動に貢献できる認定絵本士の資格が取れる講座も開設しました。今後、多文化共生をテーマにして地域での活動を計画中です。これらの活動は学生の実践力向上にも寄与できると考えています。

(学科長 芝田 郁子)

図書館

II 図書館改修の目的

昨年の学院報に図書館の改修工事の記事を載せていただきました。改修の内容について、大まかに次の3つのことをお伝えしたかと思えます。

- 個人学習のスペース確保
- 資料利用に関する閲覧室とラーニングコモンズの一体化
- 学習の方法別ゾーニングの明確化

この改修工事が行われたのは昨年(2020年)の8月です。最初の「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」が解除され3か月ほど過ぎたころでした。それから1年近く時間が経過しましたが、予想に反して、今(2021年6月4日)も新型コロナウ

イルスの影響で図書館の利用は制限されています。どのような制限なのか、主なものを記しておきます。

- 開館時間の短縮
- 閲覧座席数の制限
- 返却資料の一定期間隔離
- 長時間滞在の禁止
- 学外者の利用停止

本来であれば、改修した図書館の利用を促すため、学生に対するアピールをあれこれ考え今ごろ実施していたのだらうと思います。しかし、現実には利用を制限し、利用者にとって不便な状況がずっと続いています。とても残念に思います。とは言え、利用者の健康を守ることが、図書館の利用促進より優先されることは言うまでもありません（スタッフの健康も同様です）。もうしばらく我慢していただき、新型コロナウイルスに関する心配が不要となったとき、より快適に利用してもらえようように準備しておきたいと思えます。

現在も利用の制限はありますが、新しい資料の受入れは続いています。感染予防に留意の上、図書館を利用していただければ幸いです。開館日時は図書館のホームページでご確認ください。

<https://ryujo.opac.jp/opac/top>



図書館 QR コード

なお、今回与えられたテーマである図書館の「リニューアルの成果」については全く触れることができませんでした。

また別の機会にお伝えできればと考えています。（図書館 藤田 憲哉）

※この記事の内容は、2021年6月4日現在のものです。

多文化共生センター

|| 新しいチャレンジ

本学の附属幼稚園には、現在6人の外国にルーツを持つ子どもが在園しています。ブラジル、中国、タイなど出身は様々です。日本の幼稚園として

はまだ珍しいことですが、これから益々外国にルーツを持つ子どもたちは増えていきます。国が法律を改正して、今まで以上に外国人材を受け入れることを決めたからです。今後は、その人たちの子どもが増えて、保育所や幼稚園、認定こども園などに外国にルーツを持つ子どもがいるのは当たり前になることなのでしょう。本学では、大学の設立時から、そうした多言語・多文化を背景とする子どもたちにも寄り添い、成長を見守る保育者の養成をめざしています。

本学の「多文化共生センター」は、「子どもの人権や多文化共生教育・保育にかかわる研究・実践を通じて本学の幼児教育の維持、向上に努め、かつ社会の保育教育活動に寄与するため」に設置されました。今年度は、教員のFD研修会で、附属幼稚園の園長先生に「外国にルーツをもつ子どもを受け入れて」というタイトルで実践報告をしてもらうことを企画しました。大学の講義や実習の中で外国にルーツを持つ子どもを想定した学びができることがねらいです。今後は、大学のキッズルームを、日本人親子と外国人親子がふれあい、お互いに理解し合えるような場にするなど、様々な企画を展開して、学内だけでなく、地域にも発信することで、「多文化共生センター」が地域の子育て支援の拠点になるようにチャレンジしていきたいと考えています。（センター長 松本 一子）

幼児教育研究所

|| 子育て支援「りゅうじょう広場」の充実を目指して

幼児教育研究所では、子育て支援活動「りゅうじょう広場」の充実に向け、赤ちゃん絵本や紙芝居を取り揃え、0・1歳児親子が安心・安全に遊ぶことができるようキッズルームを抗菌剤で全面塗装し、環境を整えています。

また、本学には123年という長い保育者養成課程の歴史があり、保育の教材・教具として活用されてきた

2000冊以上の紙芝居が所蔵されています。

2020年度末に、2007年度から公開している紙芝居の情報センターとしての「紙芝居・ネット」を通して本学を知った軽度難聴児の保護者より、紙芝居制作の相談がありました。子育て支援の一助として作成した紙芝居『「ほちょうき」ってしってる?』は、子どもが通う小学校からも良い評価をいただいております。

今後も、学生の学びに繋がる場作りや地域の子育て支援に積極的に貢献できるように、活動の展開方法を考えていきます。（所長 榎戸 裕子）



キリスト教センター

|| 大学礼拝へのお誘い

社会のありさまは数年前までとは随分と変わってしまいました。キリスト教センターが主に担当するチャペルでの大学礼拝や礼拝形式で行われる入学式、卒業式、創立記念礼拝、クリスマス礼拝なども例外ではなく、学生・教職員が密となることを避け、感染対策のためのさまざまな工夫をしながら行っています。一方で、社会情勢に応じた変容を求められる中でも、その本質は変わらないものとして大学での礼拝を通した神様や自分自身と向き合う時間というものが存在していると思っています。在学時と変わらない空間で変わらない営みがチャペルでは毎週行われています。卒業生の皆さんもどうぞコロナ禍が落ち着きましたら、大学礼拝にご参加ください。キリスト教センターの教職員一同お待ちしております。

（センター長 高瀬 慎二）

チャプレンからのメッセージ

柳城学院（名古屋柳城短期大学・名古屋柳城女子大学）は、キリスト教の教えに基づいて、学生を教育すると同時に、学生と共に成長し、学生と共に歩む学校です。

学生に求められることは、学問としての保育・養育の知識を詰め込むだけ、保育士免許・幼稚園教諭免許を取得するためだけ、一定の学歴を得るためだけに柳城での日々を過ごすことではなく、学生たちひとり一人が、近い将来、子どもたちの前に立ち、その子どもたちを導き、共に成長し、共に歩むに相応しい存在となるために、人格的に成長し、心の中に大きな、大きな愛を蓄えることです。

そのために、教員・職員は自分たちの持ち得る全ての知識・経験を学生へと惜しみなく伝えるのと同時に、自分たち自身も学生の前に立ち、導き、共に成長し、共に歩むに相応しい存在となるために、自らの中に愛を蓄える努力、そして、その愛を学生へと注ぐ日々を重ねています。自分たちが学生に注いだ愛が、いつの日かその学生を通して、子どもたちに伝わる日を夢見て…。

以前、フィリピンに留学していた際、現地の聖公会（柳城学院を設立した英国教会系の教派）の働きを学ぶ機会がありました。その一つに、聖公会が村落に水道を敷く事業がありました。日本では、キリスト教の働きというと結婚式を別とすれば、学校や幼稚園を思い浮かべると思いますが、しかし聖公会では、地域社会のさまざまな課題、困難に関わることが、教育に限らず、教会の本質的な働きであると理解しています。フィリピンの山間の農村の一部では水道がなく、水を遠くまで行って運ばなければならないという実情があり、フィリピン聖公会では、世界の教会の支援を得ながら住民参加型で小規模の水道事業を実施しています。

「わたしが与える水はその人の内で泉となり、永遠の命に至る水がわき出る。」（ヨハネによる福音書 4章 14節）

これは、イエスが、ある女性に対して語った言葉です。その女性は、昼間の暑

ですから、柳城は教員・職員、学生、子どもたちの繋がりの中で“愛を育み、伝え、受けるために、愛の種を蒔き続ける大学”です。

私たち人間は、決して愛なしでは生きられない存在です。この世界を彩り豊かなものとし、希望や喜びで輝かせ、悲しみや絶望から救い出してくれるもの、それらの根

柳城とキリスト教

チャプレン 司祭 ヨセフ下原 太介

源には、必ず“愛”が存在しています。

しかし、その愛とは、実に多種多様（家族愛、友愛、恋愛、自己愛、物への愛、博愛、偏愛等）で、明確な定義（愛は、優しさ？ 慈しみ？ 寛大さ？ 寛容さ？ 厳しさ？ 等）などない、まさに曖昧な存在です。愛とは、一体、何なのでしょう？

愛とは、一体、何か？ 何をもって、愛と呼ぶのか？ この問いに対して無数にある答えの中から、柳城はその答えを、キリスト教が説く愛に見出します。

い時間に井戸に水を汲みにきていました。通常、水汲みに来るのは涼しい早朝で、集まってくる人たちの会話ははずんでいました。しかしその女性は人目を避けるべく昼間に来なければならませんでした。過去の人間関係により、差別扱いされていたためです。そんな女性が、昼間にあって井戸を

愛の「水」で 渴きを癒す

チャプレン 執事 ヨハネ相原 太郎

訪れていたイエスに出会います。イエスは、社会から置き去りにされ、生きる価値がないとされる人たちと徹底して関わりを持ちました。その女性はイエスとの出会いを通じて人々との関係性を回復していきます。

井戸や水道は人々の物理的な渴きを癒し、生活に必要な水を安全に行き渡らせる

キリスト教の神であるイエス・キリストが人々、子どもたちを愛した、その愛し方、イエス・キリストを信じる人々が築き上げてきた2000年以上の歴史の中で、大切にされてきた愛し方に倣（習）って、柳城は学生を愛し、学生に人を愛する、そして子どもたちを愛する、その愛し方を伝えていく。

柳城が、なぜキリスト教の教えを大切にしているのか？ それは、キリスト教を日本中に広めたい、学生をクリスチャンにしたい等ということではなく、ただ、学生に、真実に、人を愛せる人、子どもを愛せる人になってほしいという想いからなのです。

では、イエス・キリストの愛し方とは？

関心のある方は、例として、新約聖書のルカによる福音書第10章25～37節やマルコによる福音書第10章13～16節を読んでみてください。



ルカ 10章



マルコ 10章

ことですが、フィリピン聖公会の水道事業は、それを利用する住民が、この社会の中で自分たちが確かに生きていていいのだ、愛される存在なのだと感じられるようになることを大切にしています。

柳城学院が名古屋に設立されたのも、こうしたイエスの働きに連なるものです。カナダの宣教師であったマーガレット・ヤング先生は、日本の女性たちが教育を受ける機会がなく、その地位が社会において著しく低いこと、また幼児が置き去りにされていた状況に心を痛め、幼稚園とそのための保育者の養成所を設立し、柳城の基礎を築きました。

柳城学院に連なる私たちが愛をもって人々に仕えることで、この社会の渴きを癒していけるような存在となればと願います。



ヨハネ 4章

教学事務室

合同 ゼミナール

2021年4月22日、名古屋柳城女子大学・名古屋柳城短期大学では合同ゼミナール（夢ゼミ）を実施しました。合同ゼミナールの目的は「グループ活動を通して、人間関係を構築し、大学生としてのルールを学び、実社会のリーダーとして活躍できるスキルを身につけること」です。今年度は感染症対策を万全にし、本学体育館を主会場として、Centre KAPLA Tokyoの富安智子氏による“KAPLA® 研修会”を1日間日程で実施しました。



KAPLA®は、21世紀の玩具と呼ばれている、積むだけでどんな形も作れる「造形ブロック」です。近年、多くの幼稚園、保育園、認定こども園でKAPLA®が導入されています。

1グループあたりの研修時間は1時間足らずでしたが、冒頭に15分間程度のKAPLA®に関するレクチャーがあり、

その後8人組に分かれて造形活動を行いました。この造形活動では、日頃あまり関わったことのないクラスメイトと初めて関わる経験をした学生も多くいました。けれども、この短い時間にお互いに声を掛け合い、コミュニケーション能力やリーダーシップ（もしくはフォロワーシップ）の重要性を感じることもできたようです。研修後の感想文にも「初めて話す人もいる中で最初はとてもぎこちなく知り合い同士で分裂しちゃうかなという心配もあったが、『こうしたほうがいい』『こんな感じにしない?』と話し合ったり、応援しあうことで、(KAPLA®が自分たちの背よりも高く積み上がってしまい)手が届かないところを(椅子を持ってきたりして)助けたり、『大丈夫、大丈夫(KAPLA®は倒れてこないよ)』と声掛けが行われたりして、最終的にはメンバー全員がお互い仲良くなれたのかなと感じ



じた」など、夢ゼミの目的に沿ったコメントが数多く見受けられました。

研修会の終盤では、大学・短大の教職員が協力して作り上げた「ナイアガラ」という作品が崩れ落ちていく様子を参加者で観覧しました。KAPLA®の「崩すことまで楽しむ」ことを実感し、遊び尽くすことの重要性も学びました。

(学生生活委員 青山 佳代)



地域 貢献活動

本学では2007年度より、名古屋市昭和区の各種機関と連携した地域貢献活動「笑顔の子育て応援プロジェクト」に取り組んでいます。具体的には、長谷中ゼミ生を中心とした有志学生による支援団体「たんぽぽくらぶ」を



発足させ、昭和区役所や保健センター、社会福祉協議会、主任児童委員等と連携しながら毎月、①未就学児と母親を対象とした子育てサロンの開催や②子育て支援機関など地域への参加活動を行っています。歴代のゼミ生が大切に引き継ぎながら、今年度で15年目。「限られた条件の中で最高の準備と実践ができてこそプロ」を合言葉に、季節に合わせた親子で楽しめる企画を学生達が手作りで準備しています。学長・局長はじめ学内のみなさん、地域のみなさんに支え育てて頂きながら、これまで約7500人の親子との素敵な出会いがありました。活動では、親子が気軽に集い、楽しく過ごせる場の提供を通じて、母親に子

育ての楽しさを感じ、親同士のつながりをつくってもらうことを目指します。あわせて、子どもと親を包括的に支援するために不可欠な力の習得を図っています(地域子育て支援×学生の実践的な学び)。コロナ禍で制限が多い中であっても、「今だからこそできること」を追究し、SNS等を活用したオンライン活動にも取り組んでいます(Instagram:@tanpopo_club)。今後も、地域とともに多彩な地域貢献活動に取り組み、「親も子どももともに育つ場」を展開しながら、安心して笑顔で子育てを行うことができる地域づくりに寄与していきます。

(学生生活委員 長谷中 崇志)

オンライン 柳城祭

2020年度の柳城祭は、様々な思いの詰まったものとなりました。

「名古屋柳城女子大学が開学して初めての大学祭であること」「新型コロナウイルス感染症により、オンラインでの開催となったこと」そして「学生自身が柳城祭を楽しみにしていること」など、それぞれに思いを巡らせ準備がスタートしました。

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、オンラインでの実施を決定し、学生も教職員も手探りで準備を進めました。オンラインでの実施により著作権を確認したり、感染防止対策をして動画を撮影したりと例年に増して色々な準備が必要となりました。それでも11月3日柳城祭当日に無事、オンライン柳城祭を公開することができました。

2020年度の柳城祭のテーマ「青春と一瞬 #おうちで柳城祭」は、学生生活を大切にしたい思いと、学園祭を“オンライン”でも楽しみたい、楽しんでほしいという学生の思いが込められています。



公開期間中は、1,000人を超える人にオンライン柳城祭を視聴いただき、アメリカなど海外からのアクセスもありました。

また、相互連携に関する協定を結んだ東郷町のLivR TOGOにて、オンライン柳城祭の企画動画を上映いただきました。

オンラインでの開催となったことで、例年とは違う大変さがありましたが、柳城のキャンパスを飛び出し、東郷町からアメリ

カにも広がりを見せ、柳城の魅力を発信できたオンラインならではの柳城祭になったと思います。（学生支援課 細川 頌）

特別給付 奨学金

特別給付奨学金
1年次奨励奨学生
(2020生) (1年次
学年末までのGPA
順位が上位10位以
内の者で、他の学生の模範となる学生)が
認定されました。

おめでとうございます。引き続き学業に励んでください。

こども学科

高木 靖世さん 吉村 美悠さん
秦野真利亜さん

保育科

小野 紗花さん 佐々木朋香さん
山川 愛奈さん 稲垣衣里唯さん
吉村 優沙さん 川島 蓮華さん
加藤 真奈さん 中村 果穂さん
加藤穂乃佳さん 山脇 凜さん
井澤 瞭さん



総務事務室

花いっぱい の柳城に!!

総務課から、皆さん、こんにちは。

この数年、ウチでは花壇の整備にこだわっていて、やっと最近、校内の自然環境が草花や樹木の成長と共にだんだんと豊かになってきました。昨年の春からは中庭に芝生とクローバー畑が整い、勢いが一気に加速しました。チョウなどの昆虫が飛び回る風景をぜひ見て来て下さいね。本学のブログ【QRコード①】にも美しい写真をたくさん更新中ですので、チェックをお忘れなく!(^^)!

そんな感じの中、ウチの自慢は2017年、2018年と連続で、日本園芸協会全国ガー



デニングコンテストから賞をいただいたことです! 苦勞を共にした学生さんと一緒に大喜びしちゃった当時は懐かしいです【QRコード②】。

さて、本学院の創設者マーガレット・ヤングは幼児を育てる際、その教材として園庭をよく利用したそうです【QRコード③】。素朴で心豊かな当時の幼稚園の様子が何となく想像されますよね。



もっとさかのぼると、「幼児教育の父」を称されるフレーベルは、子どもたち一人ひとりに小さな庭を与えて植物を育てさせたそうですよ。しびれますね~、この個別教育。そもそも、「幼稚園」の訳語の元になった

“Kindergarten”という言葉は“Kinder”「子どもたち」と“Garten”「庭」から作った造語ですから、ここからも、フレーベルの庭への強いこだわりがよく分かります【QRコード④】。マーガレット・ヤングはこのフレーベルの考え方を取り入れて、日本の地で本学院の活動を約120年前に始めたんです。柳城の歴史って、ホント、奥深いなあと感じます。

そんなわけですからね、やっぱり「柳城は庭が命」かも(笑)。そんな誇りと責任感を私は自分なりに持って、無学ではありませんが、日々励んでいるところです。まあ、正確には庭“も”大切ってことで、柳城には他にもたくさんの魅力が満載ですから、どうか皆さん、愛をもって、柳城をこれからも応援して下さい。

よろしくお祈りします(ˆoˆ) /

(総務課 加藤 実治)



2020年度 就職状況

2020年度は保育科、専攻科保育専攻の2学科合わせて144名が卒業・修了しました。その内120名が就職を希望し全員が就職をすることができました。

就職先の種別を見ていくと、保育職が全体の99.2%を占めました。そのほとんどが正規職員として採用されました。

2020年度も昨年度に続き、保育の求人者を数多く(幼稚園・保育園・こども園の求人件数1,250件)いただくことができました。ただコロナ禍で、対面での就職説明会が中止され、開催がオンラインになるなど、例年とは違った活動をするようになりました。県外を考えていた学生は見学も思うように行けず、試験がZOOMで行われることもありました。そのような中でも学生は保育者になる夢を叶えるため、真摯に就職活動に取り組みました。一口に幼稚園、こども園、保育所、施設と言っても園・施設によってそれぞれ個性があります。学生は『園・施設研究』を重ねて自身の考えや思いに

	卒業生数 (人)	就職希望者 (人)	就職率 (%)	進学者 (人)	就職希望なし (人)
保 育 科	135	111	100	14	10
専攻科保育専攻	9	9	100	0	0
計	144	120	100	14	10

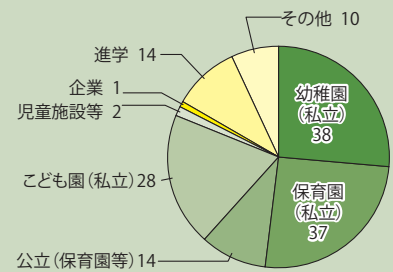
2021年3月31日現在

あったところを探し、積極的に採用試験に臨んでいました。努力が実り、皆が結果を出せたことを心から称賛したいと思います。今後保育者として、それぞれの職場で充実した人生を歩んでもらえることを祈念しています。卒業生の方が笑顔で輝いている姿を見ることが、就職課職員の何よりの励みです。

保育現場の先生方からは「柳城は質の高い保育者を育てている。」との評価をいただき、多くの園の先生方から柳城生を採用したいという声をいただいています。先輩たちが築き上げてきた古き良き伝統をこれからの柳城生たちも身に付け、立派に成長

して社会にはばたいてほしいと願っています。少しでもその力になれるよう、就職課一同さらに研鑽に努めてまいります。(就職課 早川 美智代)

2020年度卒業生 144人



同窓会 (のぞみの会) より

コロナ禍で気が付いたこと

コロナウィルスが猛威を振るい、まだまだ不安の中で日々を送っている状況ですが、皆様、おかわりございませんか？体調をくずされた方、またお仕事や生活など、大変な思いをされている方々に心からお見舞い申し上げます。

同窓会の活動も母校の行事が縮小・中止される為、限られたものだけとなり、皆様とお会いすることもできず寂しく思いますが、学生さんたちも遠隔授業や施設での実習中止など、苦難の学生生活をしているのですから、みんなで乗り越えて笑顔で過ごせる日が来ると信じましょう。

私は比較的健康にも恵まれ、また楽観的な性格もありひたすら楽しく過ごしてきましたが、コロナ禍になって、

『死は
いつか
来るものではなく
いつでも
来るものなの』

という、女優・樹木希林さんの言葉をあらためてかみしめて、一日一日を「生ききる」心構えで日々を送ることの大切さに気が付きました。

いたずらに恐れるのではなく、こんな時代だからこそ、次の世代、これから育つ世代のために自分に出来る事を全て伝えていきたいと思います。

(同窓会長 鎮簾 真弓)

後援会より

よろしくお祈りします。

日頃は後援会活動にご理解とご支援を頂き、ありがとうございます。不慣れではありますが、頑張りますので、この1年、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、私事です。我家の娘は二人とも柳城生で、長女は、卒業してからずっと幼稚園で元気に明るく働いております。5年目になります。その姿を見た次女もこの柳城にあこがれて入学し、来春の就職を目指して現在奮闘中です。親としては、この柳城ブランドの威力に心から感謝をしている

ところで。

コロナ禍の今、他の方々同様、娘たちも様々な苦勞を重ねているようです。運命と言えどもそれまでですが、単に苦勞をしのぐだけではなく、この機会を利用して、今までを見直ししながら、さらに向上して欲しいなあと思います。

後援会もコロナに負けずに進みましょう！ 応援、よろしくお祈りします。

(後援会長 中島 順子)

2021年度 後援会役員 (敬称略・順不同)

役職名	氏名	学年
会 長	中島 順子	短大2年
副 会 長	加藤 陽子	短大1年
会 計 監 査	河村 真江	短大2年
会 計 監 査	菅松 里枝	短大1年
委 員	山田めぐみ	短大2年
委 員	大井 麻紀	短大2年
委 員	近藤 麻子	短大2年
委 員	山田 秀子	短大2年
委 員	山田やつか	大学2年
委 員	渡邊 陽子	大学2年
委 員	新田 奈美	短大1年
委 員	伊東小百合	短大1年
委 員	伊藤 奈美	大学1年
委 員	土屋絵里奈	大学1年

魅力いっぱいの柳城へ、ぜひ！

こんにちは！入試広報です。柳城学院は今年創立123年を迎えました。昨年度は名古屋柳城女子大学が開学した大きな変化があった年でした。大学の定員を70名としたことから、短大は200名から130名へと定員を変更しました。高校生の四大志向、また、4年間でじっくり保育を学びたいといった声に耳を傾けました。もちろん、2年間の学びで保育の世界に飛び込みたい！といった短大志望の高校生も変わらずいることから、自身の想いや状況に合わせて選択肢を増やす意味での開学となりました。

名古屋柳城女子大学の魅力

子ども学フィールドワークを始めとするカリキュラムで、4年間でより高度な実践力の醸成、今後保育者に必要な能力として注目されている多文化共生保育を体系的に学べることです。

名古屋柳城短期大学の魅力

最大の魅力は2年間で幼稚園教諭2種免許状と保育士資格取得できることです。保育実践をより重視したカリキュラム、小規模短大の利点を生かし、教職員一体となって、学生一人ひとりの個性を大切に寄り添う、サポートで保育者への夢を実現します。就職率は例年100%。保育職への就職率も非常に高く例年95%以上、2021年3月卒業生にいたっては、99.2%となっています。保育現場の先生方からの柳城への信頼はゆるぎないものとなっています。名古屋柳城女子大学の学生においても、この大きなアドバンテージを享受できるものと確信しています。

また、名古屋柳城女子大学、名古屋柳城短期大学とも学生生活を謳歌できる学生自主活動の推進サポート、地域連携協定を締結した昭和区、昭和区社会福祉協議会、東郷町での子育て支援をはじめとする地域貢献活動への参加、保育補助アルバイトの紹介、大学

連携を締結した名古屋学院大学との学生交流や留学プログラムへ参加、高大連携協定を締結している、名古屋大谷高等学校、豊田大谷高等学校、聖カピタニオ女子高等学校との交流活動など

にも参加できるなど、様々な仕掛けを準備しています。柳城生活をより充実したものとして保育の道に進んでもらいたいと願っています。

「魅力ある柳城へ、ぜひ！」

2021年度入試結果

2021年度入学者につきましては、名古屋柳城女子大学こども学部こども学科が36名、名古屋柳城短期大学保育科が103名、専攻科保育専攻が14名、となりました。

この結果は、両大学ともに大変厳しい数字です。18歳人口の減少、保育者の待遇面を含めた職場環境の問題点がマスコミ等で報道されるなど、厳しい外部環境にさらされていることも要因と考えます。ただ、これらの外部環境を打ち破る力を柳城は持っていること確信しています。保育職の魅力も発信しつつ、高校生に柳城を共感してもら

える広報を行っていきたくと考えております。

新たな柳城がスタートした今、多くの卒業生、これまで柳城に関わってこられました皆様が築き、育ててこられた柳城の歴史と伝統を絶やすことなく、新たな「柳城」を全学挙げて作り上げ、学生の確保に邁進してまいります。

毎年、高校生から本学卒業生の方に勧められたという話をお聞きます。身近に保育・幼児教育への進学を希望される方がお見えになりましたら、本学への受験をお勧めいただければ幸いです。

名古屋柳城短期大学・名古屋柳城女子大学 2022年度入試日程

試験区分		短大 募集人員	四大 募集人員	出願期間 (すべて必着)	試験日	合否発表日 (発送日は前日)	
総合型選抜	AO選抜A入試	45		10/1(金)～10/11(月)	10/23(土)	11/2(火)	
	AO選抜I入試	15					
	AO選抜B入試(実技型)	3			10/24(日)		
	AO選抜II入試(実技型)	3					
学校推薦型選抜	推薦A入試	3		11/1(月)～11/11(木)	11/20(土)	12/1(水)	
	推薦I入試	5					
	指定校推薦入試	45		11/1(月)～11/11(木)	11/21(日)	12/1(水)	
	指定校推薦入試	20					
	推薦B入試	3		11/8(月)～11/18(木)	11/27(土)	12/3(金)	
	推薦II入試	3					
	キリスト教系高校推薦入試	3		11/8(月)～11/18(木)	11/27(土)	12/3(金)	
キリスト教系高校推薦入試	2						
総合型選抜	同窓生推薦A・B入試 キリスト教会推薦入試 園長推薦入試	3		11/8(月)～11/18(木)	11/27(土)	12/3(金)	
	同窓生推薦I・II入試 キリスト教会推薦入試		2				
一般選抜	A入試(2科目入試)1日目 (特別奨学生入試)	15		1/6(木)～1/25(火)	2/2(水)	2/11(金)	
	I入試(2科目入試)1日目 (特別奨学生入試)		15				
	特別奨学生チャレンジ試験						
一般選抜	A入試(2科目入試)2日目 (特別奨学生入試)			1/6(木)～1/25(火)	2/3(木)	2/11(金)	
	特別奨学生チャレンジ試験						
	I入試(2科目入試)2日目 (特別奨学生入試)						
特別選抜	社会人入試 佛国生徒入試	若干名		1/6(木)～1/25(火)	2/2(水)	2/11(金)	
	社会人入試 佛国生徒入試		若干名				
一般選抜	B入試 (1科目入試)	3		2/14(月)～2/25(金)	3/5(土)	3/9(水)	
	II入試 (1科目入試)		3				

2022 年度入試概要

昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、高校生に最も“保育の柳城”をアピールできるオープンキャンパスが中止あるいは日程変更を余儀なくされました。

来場できない高校生にオンラインでオープンキャンパスの様子を配信したり、定員制で開催回数を増やしたりなど内容も含めて、創意工夫を施して少しでも本学をPRできる手段を講じました。

また、文科省の通達により昨年度より入学試験の形態も大きく変更いたしました。受験生の資質を多面的・総合的に評価するため、口頭試問や提出書

類の評価を実施するなど今までにない入試改革を実施いたしました。

入試方法につきましては、AO入試、推薦入試、一般入試のほかに、同窓生推薦は、昨年度までは高校卒業見込みの方のみが対象でしたが、既卒者にも門戸を広げた同窓生推薦入試も加えて実施してまいります。この入試は、本学を卒業された方（在学中の方も含みます）のお子様、お孫様、兄弟姉妹の方を推薦していただく入試です。特にこの入試は、合格者のすべての方に対して、入学金が免除される特典があります。

短大においては、昨年度より幼稚園

や保育所などの園長先生に推薦をいただく園長推薦入試を新たに導入いたしました。

保育現場から信頼を寄せていただいている柳城ならではの入試形態です。園にボランティア等で日頃から関わりのある高校生の方で保育者養成校への進学を希望される方がおみえになりましたら、お話しをいただければ幸いです。

入試に関する相談やお問い合わせをお受けしております。お気軽にお電話ください。

入試広報課：052-848-8281（直通）
e-mail：kouhou@ryujo.ac.jp

2021 年度柳城オープンキャンパスの開催について

2021 年度の柳城オープンキャンパスが始まっています。開催日時は以下のとおりです。四大、短大別の大学紹介、入試説明、保育模擬講義の実施、四大短大共通の保育実技ミニ体験、音楽体験講座、個別相談会、柳城生とおしゃべりしようのコーナーなど楽しく柳城に触れることのできるプログラムを用意しています。お近くに保育職を希望する、あるいは興味関心のある高校生の方がお見えになりましたら参加をお勧めいただけると幸いです。

今後の開催期日

8/1（日）、8/8（日）
8/21（土）、8/22（日）
9/11（土）、9/25（土）

いずれも開催時間は
13時～16時30分
です。

なお、新型コロナウイルス感染拡大に配慮して、事前予約制（ホームページからの申込み）の定員四大 35 名、短大 70 名として開催する予定です。



オープンキャンパスの受付の様子

Nagoya Ryujo OPEN CAMPUS 2021

保育方針・実務方に
優れた保育者養成が
柳城の特徴です。

ホームページより
事前申込制
大学定員35名
短大定員70名
(各回共通)

＜2021年オープンキャンパス日程＞ ※5日～10日まで

6.19<土>・7.17<土>・7.24<土>・7.25<日>
5.7<日>申込開始 → 6.21<火>申込開始

7.31<土>・8.1<日>・8.8<日>・8.21<土>
6.21<火>申込開始

8.22<日>・9.11<土>・9.25<土>
6.21<火>申込開始 → 8.10<火>申込開始

＜開催時間＞ 13:00～16:30（受付開始 12:30～）

各回とも、柳城生の参加を予定しています ※新型コロナウイルス感染症の状況により変更の可能性がありませう。

＜開催内容＞

- ・保育模擬講義
- ・保育実技ミニ体験
- ・音楽体験講座
- ・入試説明会
- ・AO入試説明会
- ・AO入試対策講座
- ・個別相談会
- ・音楽（ピアノ等）相談会
- ・施設見学
- ・柳城生とおしゃべりしよう！

＜お問い合わせ＞

名古屋柳城女子大学 St.Mary's University,Nagoya | こども学部 | <https://www.ryujo-u.ac.jp> | 〒466-0034 名古屋市長和区明月町2-54

名古屋柳城短期大学 St.Mary's College,Nagoya | 保育科 | <https://www.ryujo.ac.jp> | 柳城短大 | TEL.052-848-8281 (直通)

柳城幼稚園



2021年度が開けて早2か月。附属豊田幼稚園に次いで、今年度から子ども子育て新制度・施設型給付の幼稚園に移行しました。表面的には特に何か変わったようにはみえませんが、公費の投入によってより豊かな保育を目指し、先生たちの処遇も改善していきたいと願っています。

近隣にマンションが立ち並び、ここ数年は園児数も有難いことに増加傾向にあります。昨年度には、キャンセル待ちまで出て、やむなくお断りまでせざるをえませんでした。結局のところ、お引越しやらで人数も落ち着き、年少組は30名でスタートしました。年中組30名、年長組35名、満三歳1名の96名で始まった今年度も、続々と入園してくる満三歳児ですでに100名となり、一学期中には114名にまでなります。少々賑やかにはなりますが、柳城幼稚園ならではの一学年一クラスでいつも異年齢の子どもたちが交わり過ごし、兄弟姉妹のようなかわりが日常です。先生たちも柳城短大出身者が90%以上で、みんな母校思いの愛ある先生たちです。

本学に続く長い歴史の中で、諸先輩方の保育を随所に引継ぎ、今も恩物遊びやリズム遊びを保育の中に取り入れています。遊びを大切に保育で、子どもたちは毎日毎日いっぱい遊びます。それぞれのクラスで行う礼拝まで、長い時は2時間以上も遊びこみます。

ことに春の季節は園庭の花々も豊かで、色とりどりに咲き誇っています。そ



れを世話するのは当園の園芸部長。今年度からその任についた主任が年間通して園庭花壇や門前の花の世話をし、子どもたちや保護者の目を楽しませ、子どもたちの遊びのアイテムとしてもその役目を果たしてくれています。時には色水、時には髪飾り、並べたり集めたり、自然はいつも友達です。



また、園庭花壇を囲むレンガの下には、子どもたちの大好きなだんごむしやみみずが隠れ、子どもたちのかっこうの遊び相手となっております。ありとの出会いも園庭のあちらこちらで小さな行列を見つけてはいつまでもその姿を追っています。



夏には水遊びで思い切り楽しみ、先生たちは子どもたちからの水の攻撃に全身をずぶぬれにされています。先生たちは子どもたちにいつでもどんな時でも全力で向き合っています。

秋には運動会。毎年工夫を凝らしその年の子どもたちの興味関心に合わせて一緒に創り上げていきます。

年間最大の行事のクリスマスには、ペ



イジェント（聖誕劇）に向けて少しずつ工夫を凝らします。ずっと全園児で行ってきた大切なペイジェントも、このコロナ感染予防の為に全園児で行うことを諦めざるをえず、やむなく年中年長で行うことになりました。今年度も同様な状況下であり、他の行事同様また出来る工夫をして子どもたちが安全に楽しめることを考えていく予定にしています。

昨年度から密を避けるための工夫は、保育全般にわたりなされています。給食を二部制にして、交代で保育室を使ったりもしました。それでも限界を感じ、究極の選択、保育室の移動を行いました。主に体操や行事で使用していた遊戯室を年長青組が、2階保育室を年中黄組が、1階保育室を満三桃組と年少赤組が使うことにより、空間確保が出来ました。殊に年長組は広々と35名が遊戯室で過ごせるために、遊びの空間が十分に取れ、それぞれに障害しあうことなく思い切り楽しめています。

世間でいう黙食も身につけてきて、給食の時間はなんと、幼稚園で一番静かな時間となっています。子どもたちなりにコロナの怖さを感じながら、感染予防の為に習慣づいている手洗いも上手になりました。



今まで当たり前になっていたことが、当たり前に出なくなっていて、改めて気づいた有難さを子どもたちと共に過ごせる喜びに感じています。今年度、この一年も子どもたちの姿に寄り添い、その心と体の成長を、職員一同見守り支えて参りたいと思っています。目に見えるものみに惑わされることなく、見えないものにも目を注ぎ、何が出来る出来ないではなく、子どもたちが神様からいただいているその全てを受け止め、それぞれの姿が光り輝けるようにと心を合わせ祈りつつ共に歩んで参りたいと思っています。

(園長 織田 純代)



豊田幼稚園です！

この春リニューアルした鞍ヶ池公園や豊田市自然観察の森、豊田スタジアムなど、魅力いっぱいの施設が歩いていけるとところにたくさんある豊田幼稚園。

豊田幼稚園出身の保護者も多く、地域から愛され、信頼される歴史と伝統のある幼稚園です。園舎も新しくなり、幼保連携型認定こども園として3年目を迎えました。



0歳児から5歳児まで180名ほどの天使たちは、50人を超えるスタッフに支えられ、明るく楽しくのびのびと園生活を送っています。

破天荒園長

私は、一昨年まで隣接する豊田市長市木小学校の校長を務めていました。小学校では、学校改革、特に教職員の「働き方改革」のリーダーとして、教職員が働きやすい職場、子どもたちが通いたくなる学校、親が通わせたい学校づくりに励んできました。その経験を、豊田幼稚園で生かすため昨年度より園長としてお世話になっています。初めての保育現場ですが、ドキドキワクワク、かわいらしい天使たち、素敵な教職員に囲まれ、園生活を楽んでいます。校長時代のことが、メディアに取り上げられることがしばしばあります。最近ではYahoo!のメイ

ンニュースにもアップされました。「週刊ダイヤモンド 教師 黄金ワード」で検索してみてください。「破天荒校長」で検索しても出てきます。「破天荒」と聞くと「荒々しく、無茶苦茶な人」のような感じを受けますが、本来の破天荒は「前人未達の境地を切り開くこと」という意味です。そういう意味での「破天荒園長」を目指しています。



働き方改革

昔ながらの手書き文書が多かった幼稚園業界ですが、急速なデジタル化が求められています。本園でも、昨年度パソコンを倍増しました。また、今年度中に、事務作業の軽減と効率化を図るICTシステムの導入を開始します。職員の業務を大幅に軽減することによって、子どもとのかかわりや保育の準備に時間をかけることができると考えます。また、保護者にとっても「進んでいる園」になること間違いなしです。

豊田幼稚園は、認定こども園です。子どもたちは朝から晩までいます。そのためシフトによる勤務体制を取っています。その分、それぞれの勤務時間をしっかり守ることが重要です。これまで慣習として行われてきたものを見直し、限られた勤務時間の中で、それぞれが最善を尽くし、最大限の成果を出すことを目標にしています。教職員が全員が一斉に揃うことはありません。各々が「自分の時間」を大切にするため、時間が来ると「お先に失礼します」と明るい笑顔で帰ることができます。もちろん仕事は大変ですが、「仕事も大事、自分も大事」そんな働き方ができたら、素敵だとは思いませんか。

豊田幼稚園は、「あの幼稚園で働きたい」と誰もが感じ、働いている教職

員が「この幼稚園で働いてよかった」と思えるような園を目指しています。

幼小中高大の連携

豊田幼稚園では、附属幼稚園の特性を生かし、大学や短大との連携を随時行うことができます。学生のうちから、教育実習だけでなく、いろいろな場面で、園児とともに活動する機会を設け、保育者としての楽しさ・喜び・大変さを味わうことができます。また、園児が大学に出向き、学生のみなさんと過ごす「サマースクール」も毎年計画しています。

昨年度より高等学校との連携も強めています。この春には、聖カピタニオ女子高の生徒さんが保育プログラムを体験しました。また、豊田市内にある県立豊田東高の生徒さんは、インターシップとして毎年夏休みに保育士体験をしています。保育士を目指すコースもあることから、昨年度から園児を高校に連れていき、体験する授業も計画しました。残念ながら、コロナのために実現できませんでした。園児との体験ができなかった代わりに、園長が高校に出向き、1時間の授業をして、好評を得ました。7月に2・3年生にも園長が出向いて講義を行う予定です。

コロナのために、中止になっていますが、それ以外にも地元の中学生の職場体験や家庭科の保育実習の受入も積極的に進めています。隣接する小学校とは、子どもたちの交流だけでなく、施設や備品などについても、相互利用の便宜を図るようにしています。小学校の広い運動場で、正月の凧あげをして園児が走り回ることもあります。

他にも、園長が、高等学校の「キャリア教育推進委員」、地域の「高橋コミュニティスクール連絡会議委員」となり、連携強化を進めています。

中学生や高校生のみなさんで、保育関係に興味がある方は、学校を通して、個人でも構わないので、どうぞご連絡ください。素敵な体験ができますよ。

(園長 澤田 二三夫)



はじめまして。ここでは保育者2年目を迎えた私たちが、柳城生になってよかったな～保育者になってよかった！と実感したエピソードについてお伝えしたいと思います！

【いのり】 幼稚園では、朝の礼拝・給食の前・帰りの会でおいのりをします。おいのりでは元気に登園できたことや友だちと仲良く遊べることなど感謝の気持ちを神様に伝えます。冬の時期、何日も風邪でお休みしている子がいました。子ども達は「早くAちゃんと一緒に遊びたいな…いつ幼稚園に来るのかな」と心配そうな表情をしていました。そんな話をしているとBちゃんが「Aちゃんが早く幼稚園に来られるように神さまにお願いします！」と言いました。子ども達は、おいのりの中にある「今日病気で休みの友だちが早く元気になりますように…」という心を込めておいのりをしました。数日後、元気に登園したAちゃんにその出来事を伝えると、とても喜んでいました。子ども達は1つひとつのおいのりに気持ちを込めています。まだ難しく分からない言葉でも、聖書のお話を聞いて「神さまはこう言っているんだよね！」と子どもなりに考えています。両手を組み合わせて目を閉じ、今日は公園にお散歩に行くから見守っていてね、お友だちとこんなことをして遊んだよと心の中で神さまとお話をします。そんなおいのりの時間をこれからも大切にしていきたいと思えます。

【優しさ・愛】 幼稚園はいつも子どもたちの元気な話声や笑い声に包まれています。その中には「えーん。」という泣き声も…。子ども達は寂しいとき、悔しいとき、痛いとき、怒れるとき、まだ遊びたいとき、など感情があふれ出したときに大きな声で泣き表現

します。泣き方にも個性があって、大声で泣く子もいればシクシク泣く子、大粒の涙がこぼれないようにこらえている子など一人ひとり表現は異なります。子どもが泣いているとき、気持ちを受け止めたり、共感したりするのは保育者の役目です。でもそれができるのは大人だけではありません。子ども達もです。ある日こんなできごとがありました。お母さんに会いたくなってシクシク泣いているA君。普段あまり泣くことのない子だったので「お母さんに会いたいよね。泣いていいよ。」と話をしていると、目の前に白いものが…横を見るとティッシュを持ったBちゃんがいきました。なんと泣いているA君を心配したBちゃんが、涙を拭くためにティッシュを持ってきてくれたのです。それを見たとき、「ああ、友だちのことを思いやる優しい気持ちをこんな風に行動に変えられるんだ。」と驚きと嬉しさで胸がいっぱいになりました。小さな子どもが持つ、大きな愛を感じるできごとでした。

【いのち】 登園後の子どもたちは、身支度を終えると「お外に行ってくる！」と元気よく園庭に行きます。みんなで鬼ごっこをしたり、木の実を拾ったり、虫を観察して楽しんでいる子もいます。ある日、子どもたちが観察していたダンゴムシを歩いていたA君が踏んでしまいました。動かないダンゴムシを見てとても悲しそうなお友だち。すると周りにいた子ども達が「わざとじゃないから大丈夫だよ！」と優しく声をかけていました。その言葉を聞いてA君はほっと安心した様子。みんなで「ダンゴムシさんお家に帰ろうとされていたのかな」「かわいそう…」と言って見つめているとB君が「そうだ！お墓を作ってあげよう！」と提案し、砂のお墓に埋めてあげました。悲しんでいるお友だちを励まそうとする



優しい心や、小さな命も大切にすることを心で触れました。

【みなさんへ】 入学を考えてくださっている方の中には、「キリスト教か…なんか怖い。」「難しそう。」と持っている方もいるかもしれません。実は私もそうでした！「イエス様の名前くらいしか知らないけど…」と不安を抱えながら柳城に入学し、キリスト教の授業を受けました。しかし授業は堅いものではなく、先生が聖書のお話を分かりやすく教えてくださったり、みんなで聖書は私たちに何を伝えたいのかを考えたりするものでした。友人の中にも不安を抱えている子がいたので、初めての授業を終えた後に「全然大丈夫だったね～！」と笑って会話をした思い出があります。そして今では聖書＝自己啓発本という認識です。(こんなこと言ったら怒られそう笑)正直、今でも理解が難しいな～と思うこともあります。素敵な考え方だと納得できる話もいくつかあります。いま自己啓発なんて読んで保育に意味あるの？って思った方！あると思いますよ～。なぜなら保育とは人と人との関りで成り立っているからです。誰かが困っているときどうするとよいか。どのような考えで人と向き合っていくとよいかなどを教えてくれるものが聖書です。そして聖書を作ったキリスト教と保育の融合が「キリスト教保育」です。柳城での学びは保育をする中で、子どもたちへの関わりに悩んだときの道しるべとなってくれるはずですよ！柳城を卒業し、1年間保育を通して強く感じたこと。それは「子どもはやっぱりかわいい！大好き♡」ということでした。どんなに疲れていても、子どもたちの笑顔や喜ぶ姿を見るだけで、よし！頑張ろう！と元になります。特に子どもからももらったお手紙やおりがみなどのプレゼントは宝物です。また、保護者の方との関りも活力になりました。日々、保護者の方と子どもたちの様子についてお話をし、一年の最後に「先生が担任で良かった。」と言葉を掛けて頂いたときには、本当に嬉しくて泣いてしまいました。これからも、愛をもって子どもたちと共に過ごしていきたいと思えます。

2020年度 会計報告

資金収支状況

(単位：千円)

科 目	2019年	2020年
収入の部		
学生生徒等納付金収入	453,815	442,767
手数料収入	8,232	6,810
寄付金収入	14,923	10,349
補助金収入	276,555	310,608
資産売却収入	1,656	250,399
付随事業・収益事業収入	42,630	24,305
受取利息・配当金収入	100	7
雑収入	27,098	15,088
借入金等収入	0	0
前受金収入	35,405	37,335
その他の収入	265,329	45,526
資金収入調整勘定	△ 79,745	△ 60,159
前年度繰越支払資金	1,257,129	765,226
収入の部合計	2,303,131	1,848,265
支出の部		
人件費支出	608,270	590,081
教育研究経費支出	192,874	172,350
管理経費支出	96,141	89,894
借入金等利息支出	1,091	1,084
借入金等返済支出	4,830	13,080
施設関係支出	454,899	10,919
設備関係支出	143,502	22,426
資産運用支出	1,200	1,200
その他の支出	434,250	417,034
資金支出調整勘定	△ 399,155	△ 25,743
翌年度繰越支払資金	765,226	555,937
支出の部合計	2,303,131	1,848,265

[2020年度決算状況]

1. 収支の状況

4年制大学開学初年度で、学生獲得に苦戦した。2020年度の事業活動収入は、842,154千円、事業活動支出996,958千円、基本金組入前当年度収支差額では△154,803千円となった。活動区分による教育活動資金収支差額は△48,800千円、事業活動による教育活動収支差額は△196,841千円と共に大きくマイナスとなった。学生減他、4年制大学開学、短大も含めた人件費をはじめとする経費の増加、附属幼稚園に於いても非常勤教職員に対する処遇改善を行い、加えてコロナ禍対応での業務縮小による収入減及び係る経費が膨らんだ事に起因する。資金収支による繰越支払資金は4年制大学開学に係るキャンパス整備追加経費も計上し555,937千円で、前年比209,289千円の減少となった。

2. 貸借対照表

総資産額は3,839,017千円となり前年対比555,312千円減少した。土地の売却、有価証券満期償還を計上している。固定負債は、附属豊田幼稚園舎改築資金借入金220,864千円を含め363,660円、流動負債は、82,943千円で前年度比400,509千円減少した。

[学院：事業活動収支差額の経年変化]

■事業活動収入

学生生徒等納付金、補助金などの学校法人の負債とならない収入

■事業活動支出

人件費、消耗品費、光熱水費などの消費する支出及び資産の消費額

■基本金組入前当年度収支差額

事業活動収入－事業活動支出

■事業活動収支差額比率

基本金組入前当年度収支差額÷事業活動収入。率が高いほど自己資本が充実していることを示す。少なくとも、10%以上が望ましい。

※ 2015年度より学校会計基準が改正となり、帰属収入→事業活動収入、消費支出→事業活動支出と名称変更となりました。

事業活動収支状況

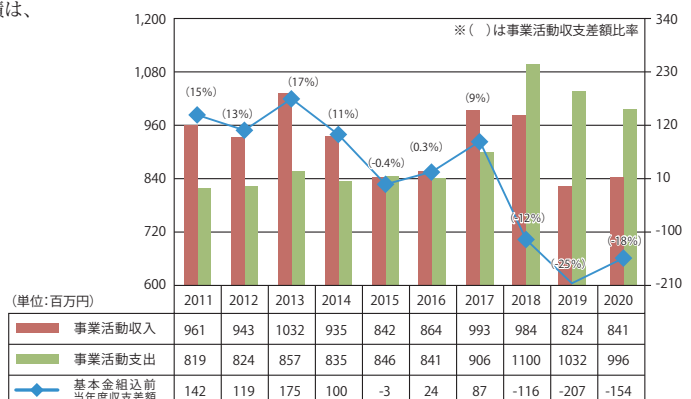
(単位：千円)

科 目	2019年	2020年
教育活動収入		
学生生徒等納付金	453,815	442,767
手数料	8,232	6,810
寄付金	14,769	10,000
経常費等補助金	274,291	299,257
付随事業収入	42,630	24,305
雑収入	27,368	15,088
教育活動収入計	821,108	798,229
事業活動支出		
人件費	612,444	590,767
教育研究経費	298,702	306,071
管理経費	103,665	98,231
徴収不能額等	0	0
教育活動支出計	1,014,811	995,071
教育活動外収入		
受取利息・配当金	100	7
その他の教育活動外収入	0	0
教育活動外収入計	100	7
事業活動支出		
借入金等利息	1,091	1,084
その他の教育活動外支出計	0	0
教育活動外支出計	1,091	1,084
特別収入		
資産売却差額	0	32,000
その他の特別収入	3,100	11,917
特別収入計	3,100	43,917
事業活動支出		
資産処分差額	16,182	802
その他の特別支出	0	0
特別支出計	16,182	802
基本金組入前当年度収支差額	△ 207,776	△ 154,803
基本金組入額合計	△ 208,822	△ 318,161
当年度収支差額	△ 416,598	△ 472,965
前年度繰越収支差額	△ 401,643	△ 818,242
基本金取崩額	0	677
翌年度繰越収支差額	△ 818,242	△ 1,290,530

貸借対照表の推移

(単位：千円)

科 目	2019年	2020年
資産の部		
固定資産	3,589,362	3,257,829
流動資産	804,967	581,188
(内、預金)	765,226	555,937
資産の部 合計	4,394,330	3,839,017
負債の部		
固定負債	374,290	363,660
(内、借入金)	233,920	220,864
流動負債	472,823	82,943
負債の部 合計	847,113	446,604
基本金の部合計	4,365,460	4,682,944
翌年度繰越収支差額	△ 818,242	△ 1,290,530
負債及び純資産の部合計	4,394,330	3,839,017



■ 新任教職員紹介

大学

名古屋柳城女子大学 准教授

松本 一子



「多文化共生」、「多文化共生教育」等の科目担当として就任しました。長年、外国にルーツを持つ子どもの教育に取り組んできましたが、最近になって、就学前の子どもたちへの支援の重要性を一層感じるようになりました。この大学で、そうした子どもたちに寄り添い、成長を見守る大切な存在である保育者の養成に関わることになり、またとない機会をいただいたと喜んでいきます。「子どもを学び、子どもに学び、ともに学ぶ」を実践する子ども学科の一員であることに誇りをもって、皆さんとともに学びたいと思います。

名古屋柳城女子大学 准教授

林 韓燮



4月より名古屋柳城女子大学の教員としてお世話になります。

今、コロナ禍の影響で多くのことが制限されています。中でも親切な教職員、元気で明るい学生たちと日々楽しく過ごしています。また、授業は「子どもの造形基礎」「子どもの造形表現」などを担当しており、「おもしろい」「たのしい」「もっとやりたい」ことを目指して「共に学ぶ」授業づくりに心掛けていきたいと思えます。なお、名古屋柳城女子大学が学生たちにとって元気で笑顔があふれる有意義な学びの場になるように力を注ぎたいと思います。よろしくお願いいたします。

名古屋柳城女子大学 准教授

菊地 篤子



私が本学に着任してまず素敵だなと感じたのは、学生がピアノ練習中の自分をオープンにできる環境でした。学内いたる所にアップライトピアノがあり、園でお馴染みの曲からクラシック曲まで様々な〜決してスムーズではない〜音色が聞こえます。人は安心できる環境でないとチャレンジ精神が芽生えにくいものです。私は「乳児保育」「人間関係」が専門分野で、乳幼児の発達において安心できる人や環境の重要性を学生に頻繁に伝えますが、学生にとって本学がその環境なのだと思実感し、嬉しく思いました。私自身もその一端を担えるよう邁進したいと存じます。

名古屋柳城女子大学 准教授

三輪 雅美



初めまして。保育者養成校として歴史と伝統のある柳城の一員に教員として加えていただき、身の引き締まる思いと、新たな場所での生活、出会いにワクワクした思いでおります。専門は幼児の音楽表現です。

またチェンバロというバロック時代に活躍した鍵盤楽器の奏者として演奏活動をしています。

子どものことを愛し大切にしたい柳城の保育の考え方を学生とともに学びながら、受け継ぎ伝えていく役割を果たしたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

法人 総合企画部長

制野 司

4月より「総合企画部」に所属することとなりました。

教育分野で働くことは初めてであり、日々学ぶことばかりです。

新しい環境、新しい出会い、そして新しいチャレンジを通して、学院のお役に立てればと思っています。

これから、よろしくお願いいたします。



短期大学

名古屋柳城短期大学 教授

小嶋 玲子



大学時代の発達心理学の授業で子どもの発達に魅了され、保育園での子どもの観察を通して保育者の仕事の重要性を感じ、保育者養成校の教員になりました。今の時代は子どもの保育だけでなく、保護者の子育てを支援できる保育者が求められています。私自身は、子どもや保護者に信頼され、家庭支援のできる保育者を育てることを目標に、学び、研究を続けてきました。だから、保育者養成校としては、日本で3番目に古い、長い歴史と伝統のある名古屋柳城短期大学で保育者養成の仕事ができることがとてもうれしいです。

名古屋柳城短期大学 助教

後藤 由美



この度、名古屋柳城短期大学に務めさせていただきますことになりました。担当科目は「乳児保育Ⅰ・Ⅱ」「保育実習」等をさせていただきます。私は、公立幼稚園・保育園を経験し、保育者養成校に参りました。その中で培った子ども一人ひとりを大切にする保育を学生の皆さんに伝えながら、ともに学び合っていきたいと考えています。

また、柳城学院が長きに渡り大切に

してきた思いを理解し、地域に愛され続ける学校として教育に尽力致します。どうぞよろしくお願い致します。

名古屋柳城短期大学 助教

榊原 菜々枝



4月から短大保育科の教員として採用されました。主な担当科目は「教育方法・技術」、「教育実習」で、2年生の「教職実践演習」では、「諸外国の保育・子育て」をテーマにしています。多文化共生の保育に研究関心があるので、学生にもそのことを伝えていきたいです。

そして何よりも私自身が「愛をもって仕えよ」の建学の精神をよく理解して、学生の皆さんと一緒に、子どもに寄り添い、笑顔あふれる保育の創造を探求していきたいと思っています。若輩微力ですので、どうかご指導ください。

附属幼稚園

柳城幼稚園 主任教諭

吉野 佳代子



専門家が驚かれるほど見事な木もある緑豊かな園庭。穏やかな気持ちになります。その園庭で子どもたちの元気に遊ぶ姿と、それを見守り、時には先頭に立って楽しみ、いつも前向きな先生たちが刺激的！魅力的！大好きです！！今年度からその仲間に加わることがとても嬉しいです。先生たちと果てしなく希望に満ち溢れる可愛い子どもたちからパワーをもらいながら、まだまだ勉強することだらけの私ですが保育者として、人として成長できるように体力、気力の続く限り柳城幼稚園で明るく元気に頑張りたいと思います。

柳城幼稚園 教諭

後藤 美月



私は母という身近な先輩保育士に憧れて保育の道を志し、柳城短期大学に入学しました。卒業と同時に無事幼稚園教諭になることができ、今は毎日子どもたちと新しい発見に驚き、日々の成長をともに喜びとても楽しい毎日を送っています。この幼稚園教諭という職業は子どもを愛し、子どもに愛されるとも素敵な職業だと改めて感じます。学生の時に行かせていただいた実習での学びを活かしつつ、日々子どもたちにパワーをもらい、子どもたちと共にこれからも成長していきたいと思っています。

豊田幼稚園 主任教諭

高瀬 康子



柳城学院、豊田幼稚園の“TEAM”の一員になって2カ月。まだまだ、分からない事だらけですが、園長先生をはじめ、諸先生方、園児、保護者の方、地域の方々…。とにかく皆さんが優しく丁寧に教えて下さるので、不安もいつの間にか解消され、充実した毎日を送らせていただいております。いつも神様がどこかでみまもって下さっているという安心感。毎日無事に過ごせた事の感謝の気持ちを忘れず、「TEAM 豊田」「TEAM 柳城」が今以上に良い職場になるように、自分のできることから、少しずつやっていけたらいいな。と思っています。

豊田幼稚園 教諭

村上 佳子



豊田幼稚園に転職して早2か月が経ちましたが、毎日楽しく働いています。大学卒業以来のキリ

スト教に触れ、不慣れな事もあります。先生方の年齢幅も広く、個性豊かで毎日笑いの絶えない職場で、色々な角度から様々なことを学ばせてもらっています。大学の建学の精神『By Love Serve ~愛をもって仕えよ~』を motto に先生方が豊田幼稚園にいるすべての方々に寄り添うことで、心穏やかにストレスフリーで毎日を送ることが出来、幸せを感じています。

豊田幼稚園 教諭

中原 未結



私が保育士にあこがれを持ったのは、年長の頃でした。悔しかったことや悲しかったこと、嬉しかったことがあった時いつもそばで励ましてくれたのは、担任の先生でした。その時、私もこんな先生になりたい！と憧れを持ち保育職に興味を持ち始めました。

私が名古屋柳城短期大学に進学しようと思ったきっかけは、就職率が99%であることとピアノの柳城と言われる程ピアノに力を入れている学校であることから選びました。自分なりにピアノの力もつき、就職もできたので柳城を選んで良かったと思います。

まだ、毎日が無我夢中であこがれていた職業に就いた実感が湧きませんがこれからも精いっぱい子どもたちと向き合っていきたいと思っています。

豊田幼稚園 教諭

足達 千夏



今春柳城短期大学を卒業し、4月から豊田幼稚園で働いています。

柳城短期大学の良いところは先生が親身になってくれるので、ゼミの先生に限らずたくさんの先生とお話をしたり、相談したりすることができます。

豊田幼稚園では、先生や園児と笑いが絶えない環境で楽しく生活し、その中で、子どもが成長している姿を間近で、感じることができます。また、附属の園なので、柳城短期大学出身の先生方も多く、大学の先生のお話や、大学での思い出などをお話することが出来、人見知りの私でも毎日楽しく働いています。

三好丘聖マーガレット幼稚園 教諭 箕野 萌香

私は他園にて5年の保育経験をを経て、三好丘聖マーガレット幼稚園に来ました。



久しぶりに柳城を身近に感じ、学生時代に学んだことや実習のことなどを毎日少しずつ思い出しています。最近、保育をしながらふと思い出したのは図工の時間です。授業の中で先生が様々な絵の具遊びなどを教えてくれたな～、あの時は自分自身が子どもの気持ちになって楽しんでいたな～と懐かしく思いました。学生時代の経験を大

切に、先生が教えて下さった遊びの楽しさ・面白さを今度は私が子ども達に伝えて一緒に楽しんでいきたいと思えます。

三好丘聖マーガレット幼稚園 教諭 次井 萌

私は、柳城の建学の精神「愛をもって仕えよ」にもあるように相手を受け入れて一人ひとりに寄り添ってそれぞれに合った方法で親身になって対応してくれる所が魅力だと思います。保育者は実際に子どもたちと生活を共にして子どもたちの成長の変化を間近で感じることができます。何かできた時に一緒に喜んだり、悩んだ時は一緒に考えるなど子どもたちと一緒に成長する事ができます。私は保育者として、子どもたちが色々なことに積極的に興味を持って「楽しい」と感じるような毎日を過ごしていけるような関わりをし保育していきたいと心がけています。



三好丘聖マーガレット幼稚園 教諭 呉山 那奈

私は柳城の建学の精神「愛をもって仕えよ」に基づいて保育者へと成長できるところに魅力を感じました。一人ひとりが愛によって互いに支えあう保育が私の理想の方針であり、子どもと保育者が愛に溢れた生活を送っていききたいと思っています。私も保育をする上でこの建学の精神を常日ごろから心に留めて子どもたちと接していこうと思います。



子どもの中で、友達に優しくできる心、思いやりのある行動が自然と日常の中で身についてほしいという思いとともに、私も子どもたちと一緒に成長していきます。



正門花壇のツマグロヒョウモン (大学)

■ 学院人事／理事・監事・評議員

■ 退職

2021年3月31日付
[豊田幼稚園]
主任教諭 林 ひとみ
教諭 成松 祐子
[三好丘聖マーガレット幼稚園]
副園長 加藤 千夏
教諭 多田 萌

■ 採用

2021年4月1日付
[名古屋柳城女子大学]
准教授 松本 一子
准教授 林 韓燮
准教授 菊地 篤子
准教授 三輪 雅美
総合企画部長 (IR室長・内部監査室長兼務)
制野 司

[名古屋柳城短期大学]

教授 小嶋 玲子
助教 後藤 由美
助教 榊原菜々枝

[柳城幼稚園]

主任教諭 吉野佳代子
教諭 後藤 美月

[豊田幼稚園]

主任教諭 高瀬 康子
教諭 村上 佳子
教諭 中原 未結
教諭 足達 千夏

[三好丘聖マーガレット幼稚園]

教諭 箕野 萌香
教諭 次井 萌
教諭 呉山 那奈

■ 昇任

2021年4月1日付
[柳城幼稚園]
副園長 森次 幸代

■ 配置転換等

2021年4月1日付
[名古屋柳城短期大学]
法人事務局次長 (入試広報部長兼務)
大澤 弘毅
入試広報部入試広報課長
佐藤 章裕
就職課長代理
早川美智代

■ 再雇用 (特別任用職員)

2021年4月1日付
[名古屋柳城短期大学]
学長室 高橋 達也

[豊田幼稚園]
教諭 林 ひとみ

■ 理事・監事・評議員

理事長 菊地 伸二
理事 西原 廉太
土井 宏純
宮島 義人
織田 純代
豊田 和子
加藤 高明
中村 博文
監事 山田 忠廣
三枝 有
評議員 鬢櫛久美子
菊地 伸二
豊田 和子
芝田 郁子
織田 純代
平松ちづ代

鎮旗 真弓
中村 博文
宮島 義人
加藤 高明
土井 宏純
下原 太介
西原 廉太
渡邊 陽子
山田やつか
中島 順子
加藤 陽子
諸岡 研史
宮澤 俊夫



中庭花壇 (大学)



マーガレット・ヤング基金



2011年に開始したマーガレット・ヤング基金には皆さまからの温かいご支援をいただき心より感謝申し上げます。これまでに募金いただいた件数も770件にもなりました。本当にありがたいことです。この用途については当初より、奨学資金充実、特別活動支援、教育研究環境整備と定められていることから、丁寧な給付を行っているところです。

2020年はコロナウイルス感染拡大に伴って、大切な基金を活用させていただきました。

皆さまから頂いた基金を今後も大切にに使わせていただきたいと思います。今後ともご支援よろしくお願ひいたします。



中庭花壇のマーガレット（大学）

■マーガレット・ヤング基金 延べ数等

延べ件数：770件

寄付金総額：20,133,495円

■マーガレット・ヤング基金給付奨学金制度利用者

2020年度：1名

@120,000 × 1 = 120,000円(短大生のみ)

■学生修学支援金

コロナウイルス感染に伴う学生支援として、1人あたり30,000円を支給。総額約5,000,000円

※過年度に決定を受けていた者は2020年度より開始した国の修学支援制度対象となり、規程上併給不可のため人数が減少した。

収支報告

2021.3.31時点

項目	(円)	備考
収入 募金	4,520,254	(募金金額) - (手数料)
支出 給付奨学金等	5,120,000	
2020年度収支差額	▲599,746	
2020年度繰越金	13,965,596	
2021年3月31日残高	13,365,850	

引き続き温かいご支援をお願いいたします

お知らせ

■同窓生の皆さんへ

- 住所等に変更が生じましたら、是非お知らせください。柳城の貴重な財産として整理させていただきます。
- 大学では園芸ボランティアさんを募集中です。近くにお住まいの方はご検討ください。詳しくは同封されている『のぞみの会だより』をご覧ください。
- 大学の歴史資料室では同窓生の

皆さんの思い出資料をお預かりしています。何かお持ちでしたらご連絡いただけないでしょうか。

- 学院報についてのご感想などをお待ちしています。

■以上 ①②③④ の連絡先

総務課（加藤）

電話 052-848-8129

FAX 052-841-2697

e-mail 2006fish@ryujo.ac.jp

※同窓会ホームページからも連絡可能。次のQRコードで。

■その他

- 学院報はホームページでも全ページご覧いただけます。本号も含めて、柳城のアピールにご活用いただければ幸いです。



①②③④



⑤

トピック

保育科2年 肥田このえさんのデザインが
昭和区特製エコバッグに採用されました!!

その名も『子どもから高齢者までだれもが外で使いたくなる・他の人にみせたいくなるエコバッグ』。

名古屋市の昭和区社会福祉協議会(①②)と赤い羽根共同募金会からの依頼に応え、長谷中崇志ゼミの保育科2年(現在は北名古屋市採用の保育士として勤務中)肥田さんのデザインが見事に採用されました!!

柳城教員ブログにアップされた長谷中先生の2020年11月29日付け記事(③)をもとに、その内容をご紹介します。

コロナ禍の中でもゼミ生たちは、自分たちの特技・専門性を生かして何か地域貢献ができないかと色々考え、2020年度は、昭和区社会福祉協議会と赤い羽根共同募金会からの依頼に協力してもらうことにしました♪

本ゼミへの特命は「エコバッグのデザイン作り」。地域に根差す活動を長く続けてきたゼミにとっては心ときめくチャレンジです。

今回の取り組みを通して、“地域福祉の推進”、“赤い羽根共同募金活動の理解促進”に貢献します。目指すは、地域福祉の多くの人への“みえる化”、“イメージ向上”、“オシャレ度アップ”。

限られた時間の中で「全集中の呼吸」でオリジナルデザインを創る作業を繰り返し7つのデザイン案が完成♪ 一つひとつのデザインにコンセプト・思いが込められています。いずれも発想力豊かなデザインにゼミ生自身も(良い意味で)



驚いていました♪

これらの案の中から厳正なる審査が行われるため(全ての提案が却下される可能性もあり)、審査結果が出るまでドキドキの毎日を経験することに(笑)

結果、見事に採用された肥田さんのデザインはゼミ生全員の「一押し」であったため、喜びも倍増です。



このデザインのコンセプトは“人の体のパーツでかわいさと楽しさをリズムカルに表現”で、地域共生社会の実現をイメージしています。

完成したエコバッグは名古屋市昭和区における「赤い羽根共同募金」活動で活用されます。ぜひ募金(or 献金)にご協力頂き、エコバッグをご利用ください。

保育・社会福祉の専門知識・技術を生かして地域社会に貢献することは、柳城が大切にしている志です。この熱い思いが柳城



生の心を豊かに育んでくれます。

柳城の大きな魅力の一つがここにもありますね♪



昭和区社会福祉協議会のマスコットキャラクター“こころん”と記念撮影♪



①

②

③

編集後記

「伝える・伝わる 柳城の魅力」をテーマにお届けした今号。いかがでしたか?

本学はどちらかと言うと控え目な感じの学風ですが、今の時代、生き残りをかけた競争の波が全国の私立大学に押し寄せていますから、自らの魅力を積極的に相手に伝える勇気がこれからはもっと必要かもしれません。

「いくら良いサービスを思いついても、利用者にその存在をうまく伝えないと商売にはなりません…」これは決して企業だけの話ではなく、大学にも当てはま

る、そんな時代なのです。

大学は個性の集合体です。個々人がその才能をいかに発揮することで大学組織全体が向上するのです。このイメージに逆らって、最初から集団で物事を動かそうとすると、個人の能力にブレーキがかかり、大学組織は魅力を失って失速します。

そうならないように、私たちは今までの方法論みたいなものを大きく改める必要があるかもしれません。今までと同じやり方をしては同じ結果しか生まれないからです。そこでまずは柳城が誇る個人の才能

をトコトン愛し合って、自慢してみてもどうでしょうか。「自慢」に抵抗がある人は、その栄光を主にお返しすればいいだけです!(^^)!

ここまで書いてきて、やはり今号も、次のイエス・キリストの言葉で閉じようという気持ちになってきました。

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。」

【マタイ 7:7】

「あなたがたの天の父は、求める者に良い物をくださるにちがいない。」

【マタイ 7:11】

(加藤)